報告第８号

庄原市総合サービス株式会社の経営状況について

庄原市総合サービス株式会社が、第 23 期（自令和７年４月１日～至令和８年３月 31 日）の決算及び第 24 期（自令和８年４月１日～至令和９年３月 31 日）の事業計画を定めたので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の３第２項の規定により、次のとおり報告する。

令和８年９月２日

庄原市長　八　谷　恭　介

第 23 期（自令和７年４月１日～至令和８年３月 31 日）
決算関係書類（別紙）

第 24 期（自令和８年４月１日～至令和９年３月 31 日）
事業計画関係書類（別紙）

経営状況等概要シート

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日　令和8年6月26日
作成担当部署　広島県庄原市　総務部　行政経営改革課

2 第三セクター名等

第三セクター名　庄原市総合サービス株式会社
第三セクター所在地　〒727-0012　庄原市中本町2丁目13-24
設立年月日　平成16年1月20日

3 資本金（出資金総額）　10,000千円

4 市の出資額及び出資割合　10,000千円　（庄原市の出資割合 100.0 %）

5 事業内容

・保育所管理運営業務、学校給食調理業務、体育館他管理運営業務、市指定ごみ袋受託業務、市一般廃棄物再生施設管理運営業務、子ども子育て支援事業、縁結び事業等

6 財務状況

貸借対照表から	項目	金額（千円）		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	総資産	374,505	369,381	396,430
	（うち流動資産）	(348,434)	(346,415)	(365,837)
	（うち固定資産）	(26,070)	(22,966)	(30,593)
	総負債	268,938	257,659	291,614
	（うち流動負債）	(73,577)	(61,050)	(80,155)
	（うち固定負債）	(195,361)	(196,609)	(211,459)
	総純資産	105,567	111,722	104,816
	（うち利益剰余金）	(95,567)	(101,722)	(94,816)

損益計算書から	項目	金額（千円）		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	744,873	751,089	733,677
	（うち地方公共団体からの補助金・委託金）	(704,070)	(705,133)	(699,218)
	経常損益	▲311	▲7,783	▲8,292
	当期損益	3,905	6,154	▲6,906
	減価償却前当期損益	8,724	9,897	▲4,616

7 役員構成　※令和8年3月31日時点

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
取締役会長	八谷　恭介	取締役	岡本　貢		
代表取締役	田坂　豊	取締役	荘川　隆則		
取締役	木村　洋	監査役	矢吹　昭善		
取締役	光永　義則	監査役	石川　芳秀		
取締役	加藤　武徳				

8 役職員の状況　※令和8年3月31日時点

役員数	人件費（千円）	正職員数	人件費（千円）	その他に係る人件費（千円）
9	6,223	101	447,099	115,318

※直近の決算の数値

9 第三セクターへの関与の状況

（1）公的支援等（フロー）

項目		金額（千円）			備考（目的、内容、算出根拠等）
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
①	補助金（助成金）				
②	利子補給金				
③	税の減免額				
④	その他				
小計		0	0	0	
⑤	損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑥	出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計		0	0	0	
合計		0	0	0	

（参考）委託料	704,070	705,133	699,218	

（2）公的支援等（ストック）

項目		金額（千円）			備考（目的、内容、算出根拠等）
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
①	損失補償契約に係る債務残高				
	（将来負担額）				
	（将来負担算入率）				
②	貸付金残高				
③	出資金				
合計		0	0	0	

10 その他の特記事項

事　業　報　告　書

（第23期）

自 令和７年４月　１日

至 令和８年３月３１日

庄原市総合サービス株式会社

１．はじめに

日本経済は、衆院選での自民党大勝を受け、政局不安への警戒感が緩和、円安基調の支えもあり、日経平均株価が史上最高値を更新する等、緩やかに回復しています。

一方で、物価高騰や慢性的な人手不足、さらには、イランによるホルムズ海峡の実質的な閉鎖を受け、中東情勢が緊迫し、世界のエネルギー供給に対する懸念が高まっており、世界経済や金融市場が大きく混乱している状況です。

こうした情勢下、第２３期目を迎えた当社は、以下社長方針のもと、当社に与えられた使命を十分認識し、引き続き、顧客満足度を高めるサービスの提供を第一に、長年培った信用信頼の維持に努め、より健全な会社運営を目指しています。

【令和７年度社長方針】

１．新規事業（業務）の開拓［継続］

２．書類作成業務の軽減化（廃止/代替等）の深堀

３．働き易い職場創りの推進

スローガン　『 Never give up 』

～ 現状に満足せず　新たな事にトライしよう ～

２．主な業務内容

（１）事業部

① 企画課

各事業部署の管理運営が、より円滑且つ効果的に遂行できるよう、関係機関と連携を図りながら、業務の効率化を推進するとともに、最小の経費で最大な効果が発揮できるよう支援強化に取り組んでいます。保育所の遊具点検や砂場の木枠の修改善、職場環境改善、環境整備等、お互い様の精神で他事業部署の協力を得ながら、可能な限り自社にて対応しました。

しょうばら縁結び事業については、これまでの実績やノウハウを活かし、各種イベントの充実を図りながら、会員のニーズに応えられるよう努めています。結婚支援者向け研修会受講の他、「婚活なんでも相談会」を適宜実施し、婚活の振り返りやアドバイスを行う等、結婚意識の啓発を促しました。また、必要に応じて、男女１組の出会いの場「小結び」イベントに勧誘する等、良き出会いを応援した結果、１組のカップルから入籍報告があり、今後も更なる朗報に繋がるよう取り組みます。

取扱開始から２０年経過した庄原市指定ごみ袋受託業務については、庄原市や関係機関との連携を図りながら、ごみ袋の流通及び収入証紙代金の受納を円滑に行っています。

ア．庄原市指定ごみ袋売上枚数（令和８年3月31日現在）

	令和７年度	令和６年度	増　　減	前年比
売上枚数	1,419,200枚	1,406,800枚	12,400枚	100.9%

イ．しょうばら縁結び会員登録数（令和8年3月31日現在）

	男　性		女　性		合　計	
会員登録数	市　内	市　外	市　内	市　外	市　内	市　外
	99人		26人	23人	125人	23人
合　計	99人		49人		148人	

※成婚累計数（平成28年度～令和７年度）：54組

ウ．社員の配置状況（令和8年3月31日現在）

（単位：人）

	事　業　部										計		
	部　長		企画課		調理場		総合体育館		リサイクル事業所				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
正 社 員	1		1			28	6		11	4	19	32	51
〃（休職者）											0	0	
契約社員						3					0	3	3
〃（休職者）											0	0	
パート社員						3	3	2			3	5	8
合　計	1		1		34		11		15		62		

（単位：人）

総　務　部				計		
部　長		総務課				
男	女	男	女	男	女	計
1		1	1	2	1	6
		1	2	1	2	
				0	0	0
				0	0	
				0	0	0
1		5		6		

（単位：人）

	保　育　部										計		
	部　長		三日市保育所		庄原北保育所		総領保育所		すくすくセンター				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
正 社 員		1	1	15		14	1	11		1	2	42	44
〃（休職者）											0	0	
契約社員				7		6		1			0	14	14
〃（休職者）											0	0	
パート社員				3		5		3	5	39	5	50	55
合　計	1		26		25		16		45		113		

※すくすくセンターパート社員数は放課後児童クラブ常勤支援員のみ計上

（単位：人）

全社計		
男	女	計
23	75	101
1	2	
0	17	17
0	0	
8	55	63
181		

エ．企画課社員数（令和8年3月31日現在）

	課　長		社　員	計
正社員	※		1人	1人

※課長は部長兼務により除く

② 調理場

庄原・峰田・口和・高野・西城・比和の学校給食調理請負業務を、衛生管理・食物アレルギー等の個別対応食に細心の注意を払いながら、安全安心でおいしい給食を提供しています。

食育の上で重要な役割を担っている学校給食の更なる充実と給食調理員としての責務・資質の向上を図るため、夏休み期間中、「学校給食調理員研修会」を開催しました。外部講師による食品衛生講習会では、食中毒予防を含めた衛生管理の基本を学ぶとともに、コンプライアンス研修を併せて行い、市全額出資会社の一員としての倫理観等、意識統一することができました。また、適材適所の把握及び能力開発等のため、一定期間、「ジョブローテーション」を実施し、他調理場での経験を通じ、スキルアップやモチベーションの向上を促すことができました。

適宜、調理場周辺の環境整備の他、殺菌灯の交換や移動台キャスターの取替、水回りのトラブル等、施設内の軽微な修改善は自社にて対応し、コストの削減を図りました。引き続き、調理業務に支障をきたさぬよう、調理器具類の不具合や機械トラブル等を常に意識し、市や関係業者との連携を図りながら、より安定した給食調理業務に取り組んでいます。

ア．社員数（令和8年3月31日現在）

調　理　場	庄原	峰田	口和	高野	西城	比和	計
正社員	12人	3人	4人	3人	4人	2人	28人
契約社員	3人						3人
パート社員		1人				2人	3人
計	15人	4人	4人	3人	4人	4人	34人

※比和調理場のパート社員２名は交替で１名/半日対応

イ．1日あたりの給食数（令和8年3月31日現在）

調　理　場	庄原	峰田	口和	高野	西城	比和	計
給　食　数	1,178食	175食	136食	110食	158食	61食	1,818食

③ 総合体育館

庄原市総合体育館（西駐車場を含む）・庄原市テニスコート・庄原市多目的広場（クラブハウスを含む）・庄原市水泳プール・庄原市運動広場（さくら球場）・庄原市スポーツ広場、庄原市庄原北公園、庄原市根木田会館の管理運営業務と、庄原市保健福祉センター貸館に係る使用申請受付事務等について、市や関係機関との連携を図りながら、市民に愛される施設となるよう、質の高いサービスの提供を行い、対象施設の設置目的に基づいた体育施設、公園等の管理運営に努めています。

幅広い年齢層が気軽に体を動かせる機会の場となるよう、市民のニーズに応じた自主事業の企画実施に取り組みました。ズンバやコンバット等、フィットネス系スポーツ教室の充実を図り、運動習慣の定着を通じて、健康で活力ある地域社会の実現を目指しています。また、

３月１５日に「体育館感謝祭」を開催、アリーナ・トレーニング室の無料開放の他、テニス大会やプレイズポット体験会、ストラックアウト等のイベントを行い、延べ１６５名の参加者で賑わいました。

より安全且つ適正な伐木作業習得のため、チェーンソー講習会に１名受講させました。草刈、芝刈、剪定、伐採作業等、社員が定期的に環境整備を実施し、利用者が気持良く利用できるよう、快適な環境を維持しています。

なお、庄原市水泳プールにおいては、開場前に周辺の環境整備を行うとともに、監視管理人に対し、救命講習や接遇、コンプライアンス教育等の研修会を実施しました。猛暑が続いた２ヶ月間、熱中症に留意し、利用者の安全確認や水質管理等に努めた結果、事故なくシーズンを終えることができました。

ア．社員数（令和8年3月31日現在）

	館　長	主　任	社　員	計
正社員	1人	1人	4人	6人
パート社員			5人	5人
計	1人	1人	9人	11人

イ．利用者数（令和8年3月31日現在）

（単位：人）

施設名		体育館	スポーツ広場	北公園	テニスコート	多目的広場	運動広場（さくら球場）	水泳プール	根木田会館	計
利用者数		60,249	4,459	859	9,116	74	5,540	651	918	81,866
前年度	計	58,922	6,758	779	6,861	23	6,595	768	828	81,534
	対比	102.3%	66.0%	110.3%	132.9%	321.7%	84.0%	84.8%	110.9%	100.4%

④ リサイクル事業所

庄原市一般廃棄物再生施設（庄原市資源化施設・庄原市一般廃棄物最終処分場）の運転管理業務を、関係法令や条例等に基づき、関係機関及び周辺地域との連携を図りながら、庄原市が目指す資源循環型社会の構築に向け、適正な施設管理を行っています。

施設の供用開始から２０年が経過し、経年劣化による修繕の頻度が高くなっています。日常点検を重点的に実施するとともに、必要に応じて機械の調整を行う等、市や関係業者との連携を密にしながら、業務に支障が生じないよう、設備保全の注力に努めています。また、１２月の施設機械整備工事に伴う機械稼働停止期間を利用し、山陰最大級の廃棄物処理工場及び焼却処理施設の視察研修を行いました。先進地の事業活動を参考にしながら、廃棄物の適正処理と環境保全の重要性を再認識するとともに、効率的にリサイクルを推進し、再生可能エネルギーの有効活用に取り組みます。

引き続き、管理施設内の清掃・草刈・芝刈等の他、隣接する市有地（工業団地内公園等）の環境整備を適宜実施し、公共施設としての美観を心掛けるとともに、施設利用者が安全に気持ち良く利用できる環境を維持します。

ア．社員数（令和8年3月31日現在）

	所　長	副所長 (操作係長兼務)	係　長	社　員	計
正社員	1人	1人	4人	9人	15人

イ．受入量（令和8年3月31日現在）

（単位：kg）

種　類		ビン・缶	ペット	プラスチック	容器プラ	紙パック	紙類	不燃・粗大	有害ごみ	古着類	計
計		194,980	59,350	62,770	205,690	1,290	268,430	852,450	17,960	38,180	1,701,100
前年度	計	204,210	60,880	57,730	210,590	1,250	271,910	848,010	17,600	36,130	1,708,310
	対比	95.5%	97.5%	108.7%	97.7%	103.2%	98.7%	100.5%	102.0%	105.7%	99.6%

（2）保育部

① 保育業務

三日市・庄原北・総領保育所の指定管理者として、子どもたちが心身共に健やかに成長できるよう、保育士や調理員、栄養士、看護師等が一丸となって、多様化する保育ニーズに応えながら、質の高い保育サービスの向上に取り組んでいます。

保育所保育指針に沿った保育実践のため、社内外の研修機会を積極的に活用し、研鑽を重ねるとともに、公開保育等を通して保育の振り返りを行いました。また、年齢や発達段階に応じた「体育遊び」や「リズム遊び」を定期的に取り入れ、体幹やバランス感覚を養う等、子どもたちの運動機能の向上を図っています。更には、よいとこ祭り紙相撲大会や敬老会、交通安全テント村イベントへの参加等、様々な触れ合いや繋がりを通じて、地域交流を深めています。

配慮の必要な園児については、市や専門機関、保護者との連携をとりながら、ケース会議を定期的に開催し、共通認識のもと、個々の特性や発達に応じた個別の支援計画に沿って、きめ細やかな適正支援に努めました。

給食の実施については、食材費高騰による予算超過傾向が続き、苦慮する中、地場産物や旬の食材を積極的に取り入れ、菜園活動を通して収穫した野菜の活用等、「食を営む力」の基礎を培う食育を実践しながら、栄養バランスのとれた思い出に残る献立となるよう工夫しています。食物アレルギー対応では、原因食材の完全除去を原則に、細心の注意を払うとともに、状況に応じて、専任栄養士が保護者と話し合う機会を設ける等、安全安心な給食づくりを実践しています。

今年度、外部委託による「福祉サービス第三者保育所評価」調査を各保育所において、受審しました。得られた評価内容の共有化を図るとともに、保護者の意見等を真摯に受け止め、親の思いに寄り添い、子どもの成長を共に喜び合える関係づくりに努めます。

ア．三日市保育所

社員数（令和8年3月31日現在）

	所　長	副所長	主　任	保育士	看護師	栄養士	調理員※	計
正社員	1人	1人	1人	8人	1人	1人	3人	16人
契約社員				7人				7人
パート社員				2人			1人	3人
計	1人	1人	1人	17人	1人	1人	4人	26人

※３所指定休対応調理員１名含む

入所児童数（令和8年3月31日現在）

	もも組	ひよこ組	花　組	星　組	月　組	計
年　齢　層	0歳児	1～2歳児	～4歳児	～5歳児	～6歳児	
児　童　数	6人	29人	9人	18人	13人	75人

イ．庄原北保育所

社員数（令和8年3月31日現在）

	所　長	副所長	主　任	保育士	看護師	調理員	計
正社員	1人	1人	1人	8人	1人	2人	14人
契約社員				6人			6人
パート社員				4人		1人	5人
計	1人	1人	1人	18人	1人	3人	25人

※放課後児童クラブ兼務パート社員1名を除く

入所児童数（令和8年3月31日現在）

	もも組	ひよこ組	花　組	星　組	月　組	計
年　齢　層	0歳児	1～2歳児	～4歳児	～5歳児	～6歳児	
児　童　数	4人	16人	9人	13人	12人	54人

ウ．総領保育所

社員数（令和8年3月31日現在）

	所　長	副所長	主　任	保育士	看護師	調理員	計
正社員	1人	1人	1人	5人	1人	3人	12人
契約社員				1人			1人
パート社員				3人			3人
計	1人	1人	1人	9人	1人	3人	16人

入所児童数（令和8年3月31日現在）

	ひよこ組	めだか組	つくし組	たんぽぽ組	ひまわり組	計
年　齢　層	0歳児	1～2歳児	～4歳児	～5歳児	～6歳児	
児　童　数	1人	7人	4人	6人	9人	27人

② 子ども子育て支援業務（すくすくセンター）

庄原市放課後児童クラブ（庄原・東・永末・西城・比和・高野）と総領子育て支援センター業務を、市や関係機関と連携を図りながら、基本方針に沿った支援内容の充実、支援員の専門性や資質向上に向けて取り組んでいます。

放課後児童クラブについては、子どもたちが安心して過ごせる生活の場として、相応しい環境を整え、安全面に配慮しながら、子どもの発達段階に応じた育成支援に努めています。７月中旬に開催した支援員全体研修会では、保育所看護師による嘔吐物処理の実技と児童クラブ内で一番多い怪我の処置、手当の基本について学びました。コンプライアンス研修も併せて行い、必要な知識及び支援員としての職業倫理を再認識することができました。

夏休み期間中の１日開設対応においては、市の特別支援員の活用や給食調理員の応援体制のもと、苦慮しながらも人員を確保し、地域資源を有効利用しながら、各クラブの実態に応じ、創意工夫した遊びや生活の場を提供しました。

なお、東小学校校舎長寿命化改修工事に伴う期間、学校及び市との連携のもと、安全に子どもたちの支援を行うことができました。

総領子育て支援センターについては、保育所内併設の利点を活かし、保育所行事の参加や交流を通じ、地域の子育て支援の拠点としての活動展開を図っています。遊びや物づくり活動を積極的に取り入れ、子育て世代の出会いや親子同士の触れ合いの場を提供し、情報発信及び子育て相談に応じながら、親子の育ちを支援しました。

ア．庄原市放課後児童クラブ

社員数（令和8年3月31日現在）

	すくすくセンター	庄原	東	永末	西城	比和	高野	計
副センター長	1人							1人
統括支援員		1人	1人	1人	1人	1人	1人	6人
主任支援員		3人		1人				4人
常勤支援員		11人	5人	4人	5人	4人	5人	34人
小　計	1人	15人	6人	6人	6人	5人	6人	45人
代替支援員		6人	2人	1人	3人	2人	2人	16人
合　計	1人	21人	8人	7人	9人	7人	8人	61人

※センター長は部長兼務により除く

利用申込児童数（令和8年3月31日現在）

	庄原	東	永末	西城	比和	高野	計
児童数 （夏休み利用児童含む）	180人	84人	71人	41人	13人	38人	427人

イ．総領子育て支援センター

社員数（令和8年3月31日現在）

コーディネーター （保育所兼務）	1人

利用申込数（令和8年3月31日現在）

2世帯		児童数	2人

（3）総務部

① 総務課

公益的事業の一端を担っている各事業活動がより円滑且つ効果的に遂行できるよう、側面からサポートするとともに、法改正や社会情勢の変動等、最新情報を常に把握し、迅速且つ柔軟に対応しながら、会社の信頼性の向上、持続可能な発展を目指して取り組んでいます。

今年度、４月と１０月の二段階で育児介護休業法等が改正され、育児・介護と仕事の両立支援が強化されました。規程類の整備・変更と併せ、柔軟な働き方を実現するための措置を講じ、対象社員への周知・意向確認を個別に行う等、適法に対応しました。

財務面においては、各部署の予算執行状況の把握と分析を行うとともに、更なるチェック機能強化による適正な会計処理を実践し、健全経営が成り立つよう努めています。

欠員補充及び新規学卒者の採用については、引き続き、ハローワークへの求人募集や折込チラシ、自社ホームページへの掲載、若者向け求人サイトの有効利用等、幅広く情報発信を行い、人材確保に努めました。併せて、採用内定者には、コンプライアンス研修を含む社員教育を適宜実施し、職業倫理及び個々の力が十分発揮できるよう取り組んでいます。

ア．総務課社員数（令和8年3月31日現在）

	課　長	主　任	社　員	計
正社員	※	1人	1人	2人
〃 （休職者）			3人	3人
計		1人	4人	5人

※課長は部長兼務により除く

３．会議等の状況

（1）取締役会

令和7年6月11日	令和６年度事業報告並びに決算承認の件 令和７年度事業計画（案）並びに収支計画（案）の件 定時株主総会開催及び提出議案の件
令和7年6月16日	定時株主総会提出議案承認の件 取締役の補欠選任に伴う候補者の件
令和7年6月16日	役付取締役選任の件

令和7年11月14日	令和７年度上期事業報告並びに収支報告の件
令和8年3月31日	令和７年度収支見込の件

（２）株主総会

令和7年6月16日	令和６年度事業報告並びに決算承認の件 令和７年度事業計画（案）並びに収支計画（案）承認の件 取締役の補欠選任の件

（３）監　査

令和7年5月26日	令和６年度事業に対する監査
令和7年7月30日	四半期監査
令和7年10月23日	四半期監査
令和8年1月29日	四半期監査

４．営業年度の取締役及び監査役の氏名（令和８年３月31日現在）

取締役会長	八　谷　恭　介
代表取締役	田　坂　　豊
取　締　役	木　村　　洋
取　締　役	光　永　義　則
取　締　役	加　藤　武　徳
取　締　役	岡　本　　貢
取　締　役	荘　川　隆　則
監　査　役	矢　吹　昭　善
監　査　役	石　川　芳　秀

上記のとおりご報告申しあげます。

令和8年6月26日

庄原市総合サービス株式会社
代表取締役　田　坂　　豊

決　算　報　告　書

自　令和　7 年　4 月　1 日
至　令和　8 年　3 月 31 日

庄原市総合サービス　株式会社

広島県庄原市中本町二丁目１３－２４

貸借対照表

庄原市総合サービス　株式会社

令和 8年 3月31日 現在　　単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	【 365,837,438】	【流動負債】	【 80,154,676】
現金及び預金	346,024,478	買掛金	4,477,301
売掛金	15,101,983	未払金	49,661,777
商品	2,439,360	未払法人税等	4,011,600
立替金	1,320,977	預り金	1,579,898
前払費用	785,580	仮受金	13,523,600
未収入金	165,060	未払消費税	6,900,500
【固定資産】	【 30,592,745】	【固定負債】	【 211,459,120】
(有形固定資産)	(20,354,327)	退職給与引当金	197,459,120
建物	15,966,501	特定引当金	14,000,000
建物附属設備	2,809,782	負債合計	291,613,796
構築物	1,003,712		
車両運搬具	360,703		
工具器具備品	213,629	純資産の部	
(投資その他の資産)	(10,238,418)	【株主資本】	【 104,816,387】
投資有価証券	10,000,000	資本金	10,000,000
出資金	100,000	(利益剰余金)	(94,816,387)
長期前払費用	117,748	その他利益剰余金	94,816,387
リサイクル預託金	20,670	繰越利益剰余金	94,816,387
		純資産合計	104,816,387
資産合計	396,430,183	負債・純資産合計	396,430,183

損益計算書

庄原市総合サービス　株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日　　単位：円

科目	金額	
【売上高】		
業務受託売上高	699,217,669	
物販売上高	17,972,680	
利用料売上高	7,092,930	
その他売上高	3,449,888	727,733,167
【売上原価】		
期首棚卸高	1,450,240	
給食材料仕入高	17,963,979	
物販仕入高	22,374,000	
当期製品製造原価	586,559,015	
＊＊合計＊＊	628,347,234	
期末棚卸高	2,439,360	625,907,874
売上総利益金額		101,825,293
【販売費及び一般管理費】		111,574,009
営業損失金額		9,748,716
【営業外収益】		
受取利息	1,016,720	
受取配当金	4,000	
雑収入	436,100	1,456,820
経常損失金額		8,291,896
【特別利益】		
固定資産売却益	13,999	
退職給与引当金戻入益	4,473,188	4,487,187
税引前当期純損失金額		3,804,709
法人税、住民税及び事業税		3,100,500
当期純損失金額		6,905,209

販売費及び一般管理費

庄原市総合サービス　株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日　　単位：円

科目	金額	
役員報酬	5,400,000	
給与手当	18,186,640	
賞与	3,893,200	
退職金	4,473,188	
退職給与引当金繰入額	19,323,478	
法定福利費	3,961,600	
福利厚生費	143,662	
旅費交通費	26,570	
通信費	325,174	
交際費	636,036	
減価償却費	2,290,144	
賃借料	1,127,244	
保険料	7,293,134	
修繕費	7,150	
水道光熱費	363,524	
燃料費	110,880	
消耗品費	1,037,374	
租税公課	27,412,562	
事務用品費	272,417	
広告宣伝費	1,254,199	
支払手数料	544,525	
諸会費	195,025	
新聞図書費	57,780	
支払報酬	519,540	
業務委託費	547,800	
寄付金	11,936,998	
雑費	234,165	
合計		111,574,009

製造原価報告書

庄原市総合サービス　株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日　　単位：円

科目	金額	
【労務費】		
賃金給料	279,250,471	
雑給	96,715,933	
賞与	70,264,203	
法定福利費	66,830,639	
福利厚生費	4,669,483	517,730,729
【経費】		
旅費交通費	197,556	
通信費	1,197,525	
賃借料	2,695,361	
保険料	329,084	
修繕費	3,985,513	
水道光熱費	15,177,218	
消耗品費	11,673,121	
租税公課	253,563	
燃料費	10,375,977	
教材費	857,761	
衛生管理費	514,888	
事務用品費	1,223,797	
支払手数料	1,837,675	
諸会費	195,510	
業務委託費	14,893,391	
施設管理費	1,762,266	
支払報酬	1,653,660	
広告宣伝費	4,420	68,828,286
当期製品製造原価		586,559,015

株主資本等変動計算書

庄原市総合サービス　株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

単位：円

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000,000	101,721,596	101,721,596	111,721,596	111,721,596
当期変動額					
当期純損失		▲6,905,209	▲6,905,209	▲6,905,209	▲6,905,209
当期変動額合計	－	▲6,905,209	▲6,905,209	▲6,905,209	▲6,905,209
当期末残高	10,000,000	94,816,387	94,816,387	104,816,387	104,816,387

個別注記表

庄原市総合サービス　株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品は最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産　定率法（ただし、平成１０年４月１日以降に取得した建物（附属設備を除く。）は定額法）を採用しています。

(2) 無形固定資産　定額法を採用しています。

引当金の計上基準

退職給付引当金　従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しています。

計算書類作成のための重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

前期末株式数（発行済普通株式）

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

令和7年度事業収支実績

(単位:千円)

科　目	保育所	体育館	子育て支援	調理場	リサイクル	縁結び	本　社	全社合計
【売上高計】	293,327	63,309	58,078	177,096	112,948	4,898	18,077	727,733
業務受託売上	290,219	56,175	58,078	177,096	112,948	4,700	0	699,216
物販売上	0	0	0	0	0	0	17,973	17,973
その他	3,108	7,134	0	0	0	198	104	10,544
【売上原価】	17,963	0	0	0	0	0	21,385	39,348
【売上総利益】	275,364	63,309	58,078	177,096	112,948	4,898	▲ 3,308	688,385
【一般経費】	269,206	63,701	53,816	142,918	80,057	5,489	82,946	698,133
人件費	205,585	30,994	48,512	99,296	62,656	3,210	27,480	477,733
福利厚生費	33,206	4,760	4,051	17,418	11,588	478	4,105	75,606
衛生管理費	192	0	14	309	0	0	0	515
旅費交通費	64	8	30	66	3	18	36	225
通信費	418	343	68	194	141	34	325	1,523
交際費	0	0	0	0	0	0	636	636
退職給与引当金	7,917	1,234	236	4,829	3,338	163	1,606	19,323
減価償却費	0	0	0	0	0	0	2,290	2,290
賃借料	888	725	27	553	320	182	1,127	3,822
保険料	2,840	484	72	2,040	1,278	119	789	7,622
諸会費	106	33	0	0	57	0	195	391
事務経費	0	0	0	0	0	0	272	272
水道光熱費	8,050	7,082	0	0	0	46	363	15,541
燃料費	1,156	211	88	8,879	32	10	111	10,487
消耗品費	4,012	2,718	716	5,812	460	37	1,095	14,850
租税公課	0	3	0	134	111	2	27,416	27,666
広告宣伝費	0	0	0	0	0	5	1,254	1,259
支払手数料	128	124	2	1,577	7	0	544	2,382
施設管理費	1,151	611	0	0	0	0	0	1,762
業務委託料	2,132	10,799	0	1,319	0	587	604	15,441
修繕費	795	2,644	0	481	66	0	7	3,993
支払報酬	566	928	0	11	0	598	520	2,623
寄付金	0	0	0	0	0	0	11,937	11,937
研究開発費	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	234	234
【営業利益】	6,158	▲ 392	4,262	34,178	32,891	▲ 591	▲ 86,254	▲ 9,748
【営業外損益】	0	0	0	400	0	0	1,057	1,457
【経常利益】	6,158	▲ 392	4,262	34,578	32,891	▲ 591	▲ 85,197	▲ 8,291
【特別損益】	3,725	0	0	383	365	0	14	4,487
【税引前利益】	9,883	▲ 392	4,262	34,961	33,256	▲ 591	▲ 85,183	▲ 3,804
【法人税等】							3,101	3,101
【税引後利益】	9,883	▲ 392	4,262	34,961	33,256	▲ 591	▲ 88,284	▲ 6,905

事　業　計　画（案）

（第24期）

自 令和８年４月　１日

至 令和９年３月３１日

庄原市総合サービス株式会社

１．はじめに

中東情勢の緊迫化を背景とした原油価格の上昇は、エネルギー価格にとどまらず、石油関連製品や化学製品をはじめ、幅広い品目へと波及しており、世界のサプライチェーンは深刻な影響を受けています。

こうした情勢下、第２４期目を迎えた当社は、以下社長方針のもと、当社設立目的を十分認識し、顧客満足度を高めるサービスの提供を第一に、社会情勢や経営環境の変化に対応し、弾力的な事業運営とより健全な会社運営を目指し、懸命の努力を傾注してまいります。

【令和８年度社長方針】

１．新規事業（業務）の開拓［継続］

２．働き易い職場創りの推進［継続］

３．ヒヤリハット活動の推進

スローガン　『 #やれば　できる 』

～ 挑戦する心が　あなたを輝かせる ～

２．主な事業計画

（１）事業部

① 企画課

各事業部署の管理運営が、スムーズ且つ効果的に遂行できるよう、関係機関と連携を図りながら支援し、組織の効率性向上に努めます。軽微な修改善や環境整備等は、他事業部署の協力を得ながら、可能な限り自社にて対応し、コストの低減と作業環境改善を図ります。

未婚化、晩婚化が進む中、しょうばら縁結び事業については、地域資源を有効活用しながら、工夫を凝らした男女の出会いの場を積極的に設け、成婚へと導けるよう、全力でサポートします。婚活なんでも相談会や小結び登録説明会の適宜実施により、新規登録会員数を増やすとともに、必要に応じて小結び（お見合い）イベントに勧誘する等、より多くの朗報に繋がるよう取り組みます。

庄原市指定ごみ袋受託業務については、原油高による原材料費の高騰が懸念されます。再生材を利用する等、一部ごみ袋を国産にシフトするとともに、さらに厚みを薄くして製造し、原価の削減を図ります。

ア．しょうばら縁結び会員登録数（令和8年4月1日現在）

	男　性		女　性		合　計	
会員登録数	市　内	市　外	市　内	市　外	市　内	市　外
	99人		26人	23人	125人	23人
合　計	99人		49人		148人	

イ．社員の配置状況（令和8年4月1日現在）

（単位：人）

	事業部										計		
	部長		企画課		調理場		総合体育館		リサイクル事業所				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
正社員	1		1			31	6		11	5	19	36	55
〃（育休者）											0	0	
契約社員						1			1		1	1	2
〃（育休者）											0	0	
パート社員						3	3	2			3	5	8
合計	1		1		35		11		17		65		

（単位：人）

	総務部				計		
	部長		総務課				
	男	女	男	女	男	女	計
正社員	1		1	1	2	1	5
〃（育休者）				2	0	2	
契約社員					0	0	0
〃（育休者）					0	0	
パート社員					0	0	0
合計	1		4		5		

（単位：人）

	保育部										計		
	部長		三日市保育所		庄原北保育所		総領保育所		すくすくセンター				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
正社員		1	1	16		13	1	9		1	2	40	42
〃（育休者）											0	0	
契約社員				7		6		1			0	14	14
〃（育休者）											0	0	
パート社員				3		4		3	6	40	6	50	56
合計	1		27		23		14		47		112		

※すくすくセンターパート社員数は放課後児童クラブ常勤支援員のみ計上

（単位：人）

全社計		
男	女	計
23	77	102
0	2	
1	15	16
0	0	
9	55	64
182		

ウ．企画課社員数（令和8年4月1日現在）

	課長		社員	計
正社員	※		1人	1人

※課長は部長兼務により除く

エ．庄原市指定ごみ袋売上枚数（令和8年4月1日現在）

	令和８年度（見込）	令和７年度（実績）	増　減	前年比
売上枚数	1,594,000枚	1,419,200枚	174,800枚	112.3%

② 調理場

庄原・峰田・口和・高野・西城・比和の学校給食調理請負業務を、衛生管理・食物アレルギー等の個別対応食に細心の注意を払いながら、安全安心でおいしい給食を提供します。

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、バランスの良い食事のお手本として、「生きた教材」の役割を担っています。更なる学校給食の充実のため、食育の視点を取り入れた調理技術の向上とともに、多様な食のニーズに対応できる専門性をさらに磨けるよう取り組みます。

引き続き、施設内の軽微な修改善は自社にて対応し、コストの削減、作業環境改善を図り

ます。また、経年劣化による修繕が増加傾向にある中、調理器具類の不具合や機械トラブル等を常に意識し、調理業務に支障をきたさぬよう、市や関係業者との連携を図りながら、安定した給食調理業務に取り組みます。

ア．社員数（令和8年4月1日現在）

調理場	庄原	峰田	口和	高野	西城	比和	計
正社員	15人	3人	4人	3人	4人	2人	31人
契約社員	1人						1人
パート社員		1人				2人	3人
計	16人	4人	4人	3人	4人	4人	35人

※比和調理場のパート社員２名は交替で１名/半日対応

イ．1日あたりの給食数（令和8年4月1日現在）

調理場	庄原	峰田	口和	高野	西城	比和	計
給　食　数	1,188食	167食	132食	110食	138食	60食	1,795食

③ 総合体育館

庄原市総合体育館（西駐車場を含む）・庄原市テニスコート・庄原市多目的広場（クラブハウスを含む）・庄原市水泳プール・庄原市運動広場（さくら球場）・庄原市スポーツ広場、庄原市庄原北公園、庄原市根木田会館の管理運営業務と、庄原市保健福祉センター貸館に係る使用申請受付事務等について、市や関係機関との連携を図りながら、市民に愛される施設となるよう、質の高いサービスの提供を行い、対象施設の設置目的に基づいた体育施設、公園等の管理運営に努めます。

安全安心で持続可能な体育施設を目指して、全ての市民がスポーツに親しみ、楽しみ、そして、スポーツを支える活動に参画することができる機会を創出できる環境づくりや体制を整備します。単にスポーツ施設のみならず、地域のコミュニティの中核拠点としても提供する等、求められる多様性への変革に対応します。また、県立広島大学の前期開講授業「スポーツ実技Ⅰ」が４月中旬から２ヶ月間、総合体育館にて実施されます。学生が街中の施設を利用し活動を行うことで、産学官民の協働するまちづくりを推進します。

なお、大規模なアリーナ床張り替え工事が１２月に実施される予定です。引き続き、経年劣化を意識した異常個所の目視確認、器具類の破損確認等を適宜行い、安全で快適な場所として利用できるよう、適正な施設管理に取り組みます。

ア．社員数（令和8年4月1日現在）

	館　長	主　任	社　員	計
正社員	1人	1人	4人	6人
パート社員			5人	5人
計	1人	1人	9人	11人

④ リサイクル事業所

庄原市一般廃棄物再生施設（庄原市資源化施設・庄原市一般廃棄物最終処分場）の運転管理業務を、関係法令や条例等に基づき、関係機関及び周辺地域との連携を図りながら、庄原市が目指す資源循環型社会の構築を念頭に、限りある資源を未来に繋ぐ担い手として、継続的に取り組みます。

施設の供用開始から２０年以上経過し、経年劣化による機械設備の不具合が増加傾向にあります。市や関係業者との連携を密にしながら、必要に応じて機械の調整・整備等、修理対応を行うとともに、異常の早期発見を意識した日常点検を重点的に実施する等、設備保全の注力に努めます。

医療系廃棄物の混入が１０年前から急増し、剃刀やライター等の禁忌品混入も非常に多く発生しています。安全な方策をとりながら、手選別作業に細心の注意を払い、また、廃棄物に含まれる個人情報漏洩防止や施設利用者への接遇を心掛け、事業所目標「労災０・構内事故０・苦情０」の達成を目指します。

引き続き、管理施設内外の清掃・草刈・芝刈等の環境整備を適宜実施し、利用者が気持ち良く利用できる環境維持に努めるとともに、軽易な修改善を自社対応することで、利用者の安全対策とコストの低減を図ります。

ア．社員数（令和8年4月1日現在）

	所　長	副所長	係　長	社　員	計
正社員	1人	1人	4人	10人	16人
契約社員				1人	1人
計	1人	1人	4人	11人	17人

※副所長は操作係長を兼務

（２）保育部

① 保育業務

三日市・庄原北・総領保育所の指定管理者として、保育士、調理員、栄養士、看護師等が一丸となり、子どもの最善の利益を尊重し、養護と教育を一体とした保育を通して、心身共に伸びやかな子どもの育ちと子育てを応援します。

保育所保育指針に基づき、子ども一人ひとりの健やかな成長と「生きる力の基礎」を育むため、社内外の研修を積極的に活用しながら研鑽を積み重ねます。併せて、保育の計画や記録を通して、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行うことで、専門性の向上や保育の質的向上に取り組みます。

引き続き、子どもが自発的に取り組む遊びを通した「運動あそび」を定期的に取り入れる等、身体づくりとコミュニケーション能力の向上を目指します。また、看護師による保健指導や医療的ケアの対応等、子どもたちがより安心して過ごせるよう、保育現場を支えます。

配慮の必要な園児については、個々の発達過程や特性状態を把握し、適切な環境下で、他

の子どもとの生活を通して、ともに成長できるよう、市や専門機関、保護者との連携をとりながら、適切な支援に努めます。

保育所給食は、食べることへの意欲や関心を高め、将来に繋がる望ましい食習慣及び食生活改善の役割を果たす等、極めて重要な意義を持っています。「食を営む力」の基礎を培う食育活動を推進しながら、栄養バランスのとれた思い出に残る献立となるよう創意工夫するとともに、定期的に衛生管理及び食物アレルギー対応の勉強会を行い、市のマニュアルに沿った安全安心な給食づくりに取り組みます。

なお、今年度、総領保育所において、「保育園留学」の受け入れが予定されています。子どもが保育園に通いながら、家族で地域に滞在できる暮らし体験により、交流が生まれ、地域の活性化及び移住に繋がることを期待しています。

ア．三日市保育所

社員数（令和8年4月1日現在）

	所　長	副所長	主　任	保育士	看護師	栄養士	調理員	計
正社員	1人	1人	1人	8人	1人	1人	4人	17人
契約社員				7人				7人
パート社員				2人			1人	3人
計	1人	1人	1人	17人	1人	1人	5人	27人

※３保育所指定休対応調理員１名を含む

入所児童数（令和8年4月1日現在）　（定員80名）

年　齢　層	もも組	ひよこ組	花　組	星　組	月　組	計
	０歳児	1～2歳児	～4歳児	～5歳児	～6歳児	
児　童　数	4人	29人	16人	9人	18人	76人

イ．庄原北保育所

社員数（令和8年4月1日現在）

	所　長	副所長	主　任	保育士	看護師	調理員	計
正社員	1人	1人	1人	7人	1人	2人	13人
契約社員				6人			6人
パート社員				3人		1人	4人
計	1人	1人	1人	16人	1人	3人	23人

※放課後児童クラブ兼務パート社員１名を除く

入所児童数（令和8年4月1日現在）　（定員75名）

年　齢　層	もも組	ひよこ組	花　組	星　組	月　組	計
	０歳児	1～2歳児	～4歳児	～5歳児	～6歳児	
児　童　数	1人	13人	13人	10人	13人	50人

ウ．総領保育所

社員数（令和8年4月1日現在）

	所　長	副所長	主　任	保育士	看護師	調理員	計
正社員	1人	1人	1人	4人	1人	2人	10人
契約社員				1人			1人
パート社員				3人			3人
計	1人	1人	1人	8人	1人	2人	14人

入所児童数（令和8年4月1日現在）　（定員60名）

年　齢　層	ひよこ組	めだか組	つくし組	たんぽぽ組	ひまわり組	計
	0歳児	1～2歳児	～4歳児	～5歳児	～6歳児	
児　童　数	0人	6人	3人	4人	6人	19人

② 子ども子育て支援業務（すくすくセンター）

庄原市放課後児童クラブ（庄原・東・永末・西城・比和・高野）と総領子育て支援センター業務を、市や関係機関と連携を図りながら、基本方針に沿った支援内容の充実、支援員の専門性や資質向上に向けて取り組みます。

放課後児童クラブにおいては、遊び及び生活の場としての機能を適切に備え、子どもが安全に安心して過ごすことができ、子ども一人ひとりの状況や発達段階を踏まえた育成支援を展開します。また、「放課後児童支援員認定資格研修」の受講を推進し、職務を遂行する上で必要な知識及び技能の修得、それを実践する際の基本的な考え方や心得の認識を図り、機能の充実に努めます。

総領子育て支援センターにおいては、保育所内併設の利点を活かしながら、子育て世代の出会いの場及び親子同士の触れ合いの場として、子育て情報の提供や相談に応じる等、親子の育ちを継続的に支援します。

ア．庄原市放課後児童クラブ

社員数（令和8年4月1日現在）

	すくすくセンター	庄原	東	永末	西城	比和	高野	計
副センター長	1人							1人
統括支援員		1人	1人	1人	1人	1人	1人	6人
主任支援員		3人	1人	1人				5人
常勤支援員		12人	5人	4人	5人	4人	5人	35人
計	1人	16人	7人	6人	6人	5人	6人	47人
代替支援員		6人	2人		3人	2人	2人	15人
合　計	1人	22人	9人	6人	9人	7人	8人	62人

利用申込児童数（令和8年4月1日現在）

	庄原	東	永末	西城	比和	高野	計
児童数	143人	73人	66人	29人	13人	31人	355人

イ．総領子育て支援センター

社員数（令和8年4月1日現在）

コーディネーター（保育所兼務）	1人

利用申込数（令和8年4月1日現在）

3世帯		児童数	4人

（3）総務部

① 総務課

各事業活動がより円滑且つ効果的に遂行できるよう、側面からサポートするとともに、法改正や社会情勢の変動等、最新情報を常に把握し、迅速且つ柔軟に対応しながら、社会的な信頼の維持、公正で持続可能な成長を目指して取り組みます。

財務面においては、チェック機能強化による適正な会計処理の実践とともに、最小限の経費で効率よく業績を上げられるか、無駄な支出や不正確認等を含め、各部署の予算執行状況の把握・分析を行いながら、健全経営が成り立つよう努めます。

今年度より、福利厚生の一環として、iDeCoプラス（中小事業主掛金納付制度）を導入します。税制優遇の他、長期的な目線で、社員の老後資金準備をサポートすることで、人材の定着に繋がることを期待しています。

引き続き、欠員補充及び新規学卒者の採用については、ハローワークへの求人募集や折込チラシ、自社ホームページへの掲載、若者向け求人サイトの有効利用等、幅広く情報発信を行い、人材確保に努めます。併せて、採用予定者には、コンプライアンス研修を含む社員教育を適宜実施し、職業倫理観の醸成及び個々の力が十分発揮できるよう取り組みます。

イ．総務課社員数（令和8年4月1日現在）

	課　長	主　任	社　員	計
正社員	※	1人	1人	2人
〃（育休者）			2人	2人
計		1人	3人	4人

※課長は部長兼務により除く

令和８年度 事業収支計画（案）

(単位:千円)

科　目	保育所	体育館	子育て支援	調理場	リサイクル	縁結び	本　社	全社合計
【売上高計】	316,864	65,956	67,354	177,096	114,048	4,790	22,852	768,960
業務受託売上	313,804	59,556	67,354	177,096	114,048	4,740		736,598
物販売上							21,202	21,202
その他	3,060	6,400				50	1,650	11,160
【売上原価】	21,145						27,231	48,376
【売上総利益】	295,719	65,956	67,354	177,096	114,048	4,790	▲ 4,379	720,584
【一般経費】	282,143	65,805	61,355	152,877	82,793	5,573	84,839	735,385
人件費	216,610	32,520	55,430	106,950	65,270	3,400	41,710	521,890
福利厚生費	36,450	4,960	4,590	18,700	11,920	580	4,470	81,670
衛生管理費	259		15	320				594
旅費交通費	160	8	102	100	240	20	40	670
通信費	416	360	71	280	140	40	350	1,657
交際費							600	600
退職給与引当金	6,378	946	180	4,266	2,700	130	1,400	16,000
減価償却費							2,279	2,279
賃借料	796	970	27	525	320	165	1,650	4,453
保険料	2,952	432	72	2,016	1,188	119	890	7,669
諸会費	133	30	18		320		190	691
事務経費							270	270
水道光熱費	8,410	7,500				45	380	16,335
燃料費	1,334	280	80	9,800	35	15	170	11,714
消耗品費	3,587	2,520	715	6,380	550	33	650	14,435
租税公課		4			110	2	26,960	27,076
広告宣伝費						50	1,050	1,100
支払手数料	122	137		1,580			580	2,419
施設管理費	1,244	610						1,854
業務委託料	2,080	11,286		1,320		614	110	15,410
修繕費	642	2,310		630			200	3,782
支払報酬	570	932	55	10		360	650	2,577
寄付金							40	40
研究開発費								
雑費							200	200
【営業利益】	13,576	151	5,999	24,219	31,255	▲ 783	▲ 89,218	▲ 14,801
【営業外損益】							1,270	1,270
【経常利益】	13,576	151	5,999	24,219	31,255	▲ 783	▲ 87,948	▲ 13,531
【特別損益】					990		13,910	14,900
【税引前利益】	13,576	151	5,999	24,219	32,245	▲ 783	▲ 74,038	1,369
【法人税等】							869	869
【税引後利益】	13,576	151	5,999	24,219	32,245	▲ 783	▲ 74,907	500